

■情報開示の項目

設置者に関する情報

- 1 設置者の名称及び主たる事務所の所在地並びに連絡先
和歌山県教育委員会 和歌山市小松原通1-1

福祉系高等学校等に関する情報

- 1 名称、住所及び連絡先
和歌山県立有田中央高等学校 総合学科 福祉系列
和歌山県有田郡有田川町大字下津野459 0737-52-4340
- 2 福祉系高等学校等の校長の氏名
河本好史
- 3 開設年月日
平成21年4月1日
- 4 学則等

和歌山県立有田中央高等学校介護福祉士養成課程 学則

- 1 名称
和歌山県立有田中央高等学校 総合学科 福祉系列（介護福祉士養成課程）
- 2 設置目的
和歌山県立有田中央高等学校 総合学科 福祉系列（介護福祉士養成課程）は、教育基本法および学校教育法にのっとり、高等普通教育及び専門教育（福祉）を施すことで、一人ひとりの個性の伸長と学力の向上を図り、現代社会に求められる有為な人材を育成することを目的とする。
- 3 位置
学校の位置は、次のとおりとする。
和歌山県有田郡有田川町大字下津野459
- 4 生徒定員
和歌山県教育委員会（以下「県教育委員会」という）の定めるところにより、総合学科福祉系列（介護福祉士養成課程）は1学年26名とする。
- 5 修業年限
修業年限は3箇年とする。
- 6 学年、学期、休業日、休日
 - (1) 学年
4月1日から翌年3月31日とする。
 - (2) 学期は次の3学期に分ける。

第1学期	4月	1日から	8月24日まで
第2学期	8月	25日から	12月31日まで
第3学期	1月	1日から	3月31日まで
 - (3) 休業日

ア 学年始休業日	4月	1日から	4月	7日までの間で校長が定める期間
ウ 夏季休業日	7月	22日から	8月	24日までの間で校長が定める期間
エ 冬季休業日	12月	25日から	1月	7日までの間で校長が定める期間
オ 学年末休業日	3月	25日から	3月	31日までの間で校長が定める期間

カ ア～オのほか、校長が特に必要と認め、教育長の承認を得た日
 - (4) 休日

国民の祝日に関する法律に規定する休日、日曜日および土曜日

7 開設科目、単位の履修・修得について

- (1) 総合学科福祉系列(介護福祉士養成課程)においては、以下の科目を必修科目として開設する。

科目名	単位数	標準授業時間数
社会福祉基礎	4	126.0
人間と社会に関する選択科目	現代社会	63.0
	生物基礎	63.0
介護福祉基礎	5	157.5
コミュニケーション技術	2	63.0
生活支援技術	10	315.0
介護過程	4	126.0
介護総合演習	3	94.5
介護実習	13	455.0
こころとからだの理解	8	252.0

(2) 履修の認定

(1)に定める科目については、出席時数が授業時間数の4/5以上で、かつ学習意欲が旺盛で授業態度が良い生徒に対して履修を認定する。

ただし、「介護実習」については、定められた期間に実施される授業の全てを出席しなければ、履修は認定されない。やむを得ない理由により「介護実習」を欠席した場合には、校長が補充実習を実施し、出席時間数として扱うことができる。

(3) 修得の認定

(1)に定める科目について、履修が認定され、かつ学年末における学習成績の評定が「2」以上である生徒に対して修得を認定する。

8 入学

(1) 入学許可

入学者の募集、選抜等は県教育委員会の定めるところによりこれを行い、4月当初の入学式において、校長が入学を許可する。

(2) 誓約書等

ア 入学を許可された者の保護者は、保証人を定めて、入学許可日に誓約書および入学を許可された者に関する住民票の写し(世帯全員のもの)又はこれに代わるものを校長に提出しなければならない。

イ 前項の保証人は、必要に応じて、保護者の任務を代行するものとする。

ウ 保護者または保証人を変更したときは、改めて誓約書を提出しなければならない。

9 休学、退学、復学等

(1) 休学

ア 生徒が疾病その他やむを得ない事由によって3か月をこえて出席しがたいときは、本人及び保護者が連署した文書をもって、医師の診断書又は詳細な事由書を添え、校長に休学を願い出ることができる。

イ 結核性疾患その他の事由によって、休学を適当と認める場合には、校長は保護者を通じて生徒に休学を命ずることができる。

ウ 休学の期間は2年以内とする。

エ 休学した者が、2か年を経過してなお復学できないときは、退学したものとする。

(2) 退学、復学、転学、

生徒が退学、復学又は転学しようとする時は、事由を明らかにするに足る書類を添え、本人及び保護者が連署した文書をもって校長に願い出なければならない。

(3) 転入学、編入学

転入を希望する生徒は、本校と同等の教育課程をもつ学校のものに限る。希望する者に対しては、その事由を調査し修得した単位に応じて選考のうえ、同等学年に転入学を許可することができる。

編入を希望する生徒は、本校あるいは本校と同等の教育課程をもつ学校のものに限る。希望する者に対しては、その事由を調査し修得した単位に応じて選考のうえ、同等学年に編入学を許可することができる。

10 卒業等

(1) 卒業の認定

校長は以下の要件をすべて満たしていると認める者に対し、介護福祉士養成課程としての卒業を認定し、卒業証書を授与する。

ア 本校教育課程及び本学則7の(1)に定める全ての必修科目を履修している。

イ 各教科以外の特別活動を履修している。

ウ 修得単位の合計が、平成24年度入学生は81単位、平成25年度入学生以降は82単位以上である。

(2) 介護福祉士受検資格

卒業を認定された者には、介護福祉士受検資格を証明する卒業証明を発行する。

11 入学検定料、入学金、授業料、実習費等

入学検定料、授業料及び入学金は和歌山県条例、規則等の定めるところによる。実習費については必要な額を徴収する。

12 賞罰

(1) ほう賞

校長は教育上必要があると認めるときは、生徒をほう賞することがある。

(2) 懲戒

1 校長は教育上必要があると認めるときは、生徒を懲戒（退学、停学、謹慎、訓戒）することがある。

2 校長は次の各項に該当する者に対しては退学を命ずることができる。

ア 性行不良で改善の見込みがないと認められる者。

イ 学力劣等で成績の見込みがないと認められる者。

ウ 正当な理由がなくて出席常でない者。

エ 学校の秩序を乱しその他生徒としての本分に反した者。

13 学習成績の評価等

(1) 評点

成績の評価は100点法でおこない、考査の成績と平常の成績（出席状況、態度、提出物など）をもとに、総合的に評価する。

(2) 評定

履修が認定された教科・科目の学年末成績は、100点法にあわせて、以下のように5段階で評定する。「2」以上の評定が修得が認定されていることを示す。

評定	評点
5	80～100
4	60～79
3	40～59
2	30～39
1	0～29

附則

本規定は、平成21年4月1日から施行する。

本規定は、平成24年9月1日に改定する。

本規定は、平成26年4月1日に改定する。

■進路状況

卒業生の進路状況			
		22年度生	23年度生
進 学	関西学研医療福祉学院 作業療法学科		1
	和歌山信愛女子短期大学	2	
	羽衣国際大学	1	
	大阪千代田短期大学	1	
	関西学研医療福祉学院	1	
	箕面学園福祉保育専門学校	1	
	合 計	6	1
就 職	特別養護老人ホーム吉備苑・万笑		3
	介護老人保健施設クオリティライフ和歌山		3
	サンライズケア優心		1
	特別養護老人ホーム紀三井寺苑		1
	琴ノ浦リハビリテーションセンター	2	
	特別養護老人ホーム愛宕苑・田鶴苑・橘苑	3	2
	特別養護老人ホームかぐのみ苑	1	
	特別養護老人ホーム美山の里	1	
	特別養護老人ホーム日高博愛園	1	
	その他の就職		3
	合 計	8	13
卒 業 生 総 数		14	14

■総合学科福祉系列施設・設備について

現在の施設 福祉実習室（ベッド8床）・第2福祉実習室・福祉講義室・
介護実習室（通常浴槽1・特殊浴槽－機械浴1・簡易浴槽1）



福祉実習室（ベッド8床）



第2福祉実習室



福祉講義室



介護実習室



機械浴



簡易浴槽



通常浴槽

土地面積 (79,457㎡)	教室等の名称	面積	共用先	教室等の名称	面積	共用先
	福祉講義室	107.6㎡		和室	237.8㎡	
	普通教室1	62.5㎡	学内共用	事務室	62.5㎡	学内共用
	普通教室2	62.5㎡	学内共用	保健室	107.6㎡	学内共用
	普通教室3	62.5㎡	学内共用	被服実習室	107.6㎡	学内共用
	福祉実習室	107.6㎡		調理実習室	109.3㎡	学内共用
	介護実習室	107.6㎡		図書室	273.2㎡	学内共用
	第2福祉実習室	107.6㎡				

■ 教員数、科目別担当教員名

必置教員 (教務に関する主任者：◎印、領域に1人以上必要な教員の領域「介護」：○印、「ところとからだのしくみ」：△印)	氏名		担当科目	資格・免許
	◎ 名原伸子		介護福祉基礎・ところとからだの理解・コミュニケーション技術・社会福祉基礎・生活支援技術・介護実習・介護総合演習・介護過程	福祉一種 看護師
○ 梨木淳司		介護福祉基礎・ところとからだの理解・コミュニケーション技術・社会福祉基礎・生活支援技術・介護実習・介護総合演習・介護過程	福祉一種	
△ 則村佐恵		介護福祉基礎・ところとからだの理解・コミュニケーション技術・社会福祉基礎・生活支援技術・介護実習・介護総合演習・介護過程	福祉一種 看護師	
	西村憲志	介護福祉基礎・コミュニケーション技術・社会福祉基礎・生活支援技術・介護総合演習・介護過程	福祉一種	
その他の教員	佐竹宏洋	選・現代社会	公民一種	
	清水昭好 岡本耕司	選・生物基礎	理科一種	

■ 費用（福祉系列）

費用	2年生	3年生
教科書	23,000	16,000
実習・教材費	10,000	10,000
実習服	11,000	
模擬試験		10,000
合計	44,000	36,000